



2026ねん4がつごう (no. 282) **やすとしよかん**

ほんかん	10:00~18:00 (火ようび~日ようび)	でんわ 077-586-0218 ファクス 077-587-5976
ちゅうずぶんかん	10:00~17:15 (火ようび~日ようび)	でんわ・ファクス 077-589-3382
ホームページ	https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/	



こどもむけイベントのお知らせ

★おはなしの森

4月5日, 12日, 19日, 26日 (日)

場所: おはなしコーナー 10時30分~

絵本やかみしばいをよみます(3歳~)

★ちっちゃなおはなしの森

4月9日 (木) 11時~

場所: おはなしコーナー (0~3歳向け)

★ずくぼんじょ“おはなし”のおはなし会

4月11日 (土) 2時30分~

場所: おはなしコーナー

(4・5歳から大人まで)

ストーリーテリングによる楽しいおはなし会です

★ちっちゃなおはなしの森 in 中主

4月23日 (木) 11時~

場所: 中主分館 (0~3歳向け)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 館内整理日	3	4
5 おはなしの森	6	7	8	9 ちっちゃなおはなしの森	10	11 ずくぼんじょ
12 おはなしの森	13	14	15	16	17	18
19 おはなしの森	20	21	22	23 ちっちゃなおはなしの森 in 中主	24	25
26 おはなしの森	27	28	29	30		

※■の日はとしよかんはお休みです

『すきまちゃんのすきなすきま』

山本和子/さく にしむらゆうき/え

(Gakken) E/ｽｷ

図工の時間にみんなでつくった人形、すきまちゃん。夜、だれもない図工室をとびだして、学校中のすきまにあそびにいきました。さて、つぎの朝、すきまちゃんたちはどこにいるかな？



『ミラーさんちのころころころがるおひっこし』

デイヴ・エガーズ/文 ジュリア・サルダ/絵

青山南/訳 (化学同人) E/ミ7

アメリカのアイダホに今もあるミラーさんの家のおはなしです。犬が銀をみつけ、銀のおかげで家が建ち、家にはブタがすみまじめました。ところが、ブタはきらわれものだったので、家をうごかすことに…。



あたらしくはいったほん

『実はサメなんです』

アクアワールド茨城県大洗水族館/監修

真崎なこ/イラスト (マイクロマガジン社) K487

世界に500種類以上いるといわれるサメの仲間。そのほとんどは、小さい・おとなしい・かわいい生きもの。かれらの魅力を、水族館の飼育員さんがたくさん紹介しているよ。



『謎解きトラベラーズ ソラの事件ノート』

ハ木圭一/著 (JTBパブリッシング) K913/ヤキ

中学1年のソラは、学校で見つけた不幸の手紙に自分の事が書かれている事を知り、犯人をさがし始める。このことがきっかけで、ソラは自分の目と耳、足で事件や謎を追うようになっていく。

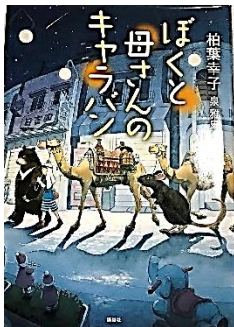


★ほかにもあるよ！「あたらしくはいったほん」のたなをみてみてね。よやくもできます

『ぼくと母さんのキャラバン』

柏葉幸子/文 泉雅司/絵 (講談社) K913/カ

母さんがいなくなった夜、とつぜんあらわれたのは巨大なネズミ。小学5年のぼくは、異世界からあらわれたネズミやクマにたのまれて、よあけまでに「あるもの」を展望台の上まではこぶことになります。しかもラクダのキャラバンをひいて！



『ひとりでおとまりしたよるに』 ヘルム・クレグ/絵

7イルパ・ピアス/文 さくまゆみこ/訳 (徳間書店) E/ヒ

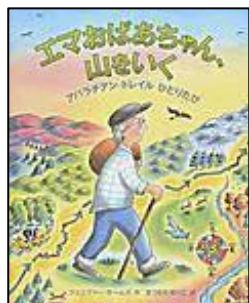
エイミーはおばあちゃんのところへ、はじめてひとりでおとまりにいきました。かばんに、だいじなたからものを見つけて。夜になって、おかあさんたちにあいたくなくなったエイミーは、ひとつめのたからものをとりだしました。



『エマおばあちゃん、山をいく』 K295

ジエター・サムズ/作 まつむらゆりこ/訳 (あかつき)

67さいのエマはたびにでました。3500キロもある世界で一番長い自然歩道のアパラチアン・トレイルを歩くのです。木いちごを食べ、谷川の水をのみ、かれはのベッドでねむります。ほんとうにあったおはなし。



『バーナバスのだいだっそう』

7アン・ブザース/作 原田勝/訳 (学研プラス) E/ハ

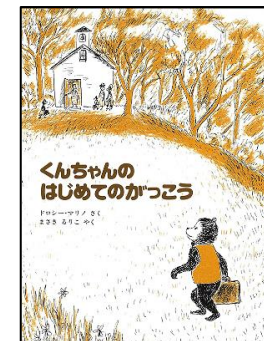
バーナバスは半分ネズミで半分ゾウ。ひみつの研究所で人工ペットとしてつくられました。しっばいさく」だとして作りなおされてしまうことを知ったバーナバスは、なかまたちといっしょに研究所を脱走しようとしています。



『くんちゃんのはじめてのがっこう』 E/ウ

トロー・マリノ/さく まさきりこ/やく (ペンギン社)

こぐまのくんちゃんはいきょうから一ねんせい。うれしくてはやおきして、おかあさんといっしょに学校へやってきました。学校にはたくさんのおともたちがいます。くんちゃんはおかあさんにもいっしょにいてほしいと思いましたが…。



『ジンゴ・ジャンゴの冒険旅行』 外・7ワイルドマン/作

渡邊了介/訳 佐竹美保/画 (あかね書房) K933/7

孤児院にあずけられていた少年ジンゴは、院長がかくしていた、宝のありかをほってあるというクジラの歯を手に入れます。父親だと名のる男とともに、宝さがしのたびにですが、おいはぎにいたり、院長がおいかけてきたり、たいへんなことに。



『ペンギンのトビオ』 K913/ヤ (偕成社)

斉藤倫・うきまる/作 嶽まいこ/絵

「こわいなあ。でも、ぼくはいくんだ」ペンギンのトビオは、うまれてはじめて、ひこうきにのって、たびにでかけることにしました。きっかけは、北極のシロクマからとどいた手紙。シロクマにあいたくて、ひとりで出発するので。



『ちびねこグルのぼうけん』 K933/ハ (福音館書店)

アン・ピートリ/さく 古川博巳ほか/やく 大社玲子/え



グルはごろごろふとった灰色のこねこ。お母さんやきょうだいたちとわかれて、ゲームズさんの家にもらわれていくことになりました。さあ、グルは新しいいかぞくやともだちとうまくやっていくことができるでしょうか。